

日本文化研修「第 43 回修了スピーチ発表会」

8月3日（木）、第43回修了スピーチ発表会が行われました。

これは九州共立大学・九州女子大学共通教育機構で学んだ日本語学習の成果として、日本で体験したこと、感じたことをまとめ日本語で発表しています。

今回はイタリアのヴェネツィア大学から、半年間九州共立大学に留学した3人の学生が発表者になり、2ヶ月前から、日本語担当の先生のご指導を受け原稿作成、発表練習に取り組んできました。

「留学当初は、日本の食材がイタリアと違い調理法がわからず、外食ばかりだったこと。日本人、中国人の友人・知人ができ楽しく過した。」

「折尾祭りで販売したイタリアの伝統的パスタ料理は、国の母親にレシピを聞き作ってみたら、思った以上にうまく出来て、追加したのに売り切れた。」

と、留學生活の様々な体験、思いを発表してもらいました。

「イタリアのテレビでセーラームーンを見て日本に興味を持ち、ファッション関係の道に進みたい」と発表予定だった留學生が当日朝急病で参加できなかったのが残念でした。

第44回で発表する九州女子大学の中国人留學生8名は、個性的な自己紹介をよくわかる日本語で発表していました。

日ごろ留學生のお世話をしている、ボランティアさん、大学の先生方からの評判もよく大成功でした。

